

玉名ルーテル学童クラブ「令和7年夏 平和の学び」実施計画案

令和7年8月2日版
くまもと戦跡ネット 高谷和生

1 主 題 戦争遺産展見学、紙芝居や体験学習から平和のメッセージをおくろう！

2 日 時 令和7年8月8日（金） 午前の部 9時30分～11時30分頃
午後の部 13時30分～14時30分頃

3 場 所 玉名市立歴史博物館 レクチャールーム及び企画展ルーム ※入館料は無料
玉名市岩崎117 0968-74-3986

4 対 象 玉名ルーテル学童クラブ 午前：約40名（2～6年生）
午前：約15名（1年生）

5 内容・日程等

□午前の部 移動はルーテル幼稚園バスを利用・2回予定
前半：企画展見学30分間、休憩10分間、後半70分間 ※進行パワポ

□午後の部 移動はルーテル幼稚園バスを利用・1回予定
常設展・企画展のみの見学 ※学芸員による解説

(1) 「たまなでの戦争のこと」を知ろう！ ……博物館の田熊学芸員による解説
企画展「戦後80年 たまな・くまもとの戦争遺産」展の見学 [30分間]

- 「1 戦時下の日常」コーナーでの「太平洋戦争の通史／概要」の学び
- 「2 拠点と化したふるさと」コーナーでの「大浜飛行場」の学び
- 「3 人それぞれの戦争」コーナーでの「少女が見た八月九日のナガサキ」の学び
- 「5 次世代へ伝える」コーナーでの「慰霊と鎮魂」「戦争遺産」の学び

(2) 休憩・水分補給 ※約10分間

(3) 長崎被爆体験の紙芝居『浦田藤枝さん 長崎被爆被害のおはなし』を通して、原爆の被害、戦争の悲惨さ、平和の大切さを知ろう！ [30分間]

□今から80年前の昭和20年8月9日の長崎への原爆投下で多くの人々が亡くなられた事実を知り、その後も放射能被害で今も苦しんでおられる事に思いを寄せる。

□浦田さん分身人形、広島原爆瓦等

□「紙芝居」上演
「たまな地域高校生ピースボランティア」

前半三年生、後半二年生が担当

□正面に演台設置、パワポによる補足映像の準備

(4-1) 「戦時の子ども、女性・警防団員の服を着てみよう！ 体験してみよう！」

※A班→B版 ……高谷 [30分間]

「もんぺはどんな着心地かな！ 防空頭巾で命は守れるの！」「警防団のハッピーは動きやすい？」

くまもと戦跡ネット 戦時資料貸出キット 第一・二弾の体験学習資料

□女性用もんぺ上・下、防空頭巾、雑のう、毒ガス防止民間マスク、警防団制服、ハッピー、鉄帽 他

□戦時資料貸出キット 第二弾の紹介

(4-2) 「平和の紙風船をつくろう！」

[30分間]

※B班→A版 ……ルーテル学童職員、たまな地域高校生ピースボランティアの北稜高校生徒（7名）

※作業用の折りたたみ机低位6台、ブルーシート

□売薬おまけの紙風船、戦時柄・標語の紙風船

□戦時標語「スパイは汽車に井戸端に」「すべてを戦争に」「ほしがりません勝つまでは」の意味と紹介
ウクライナやガザに届く「平和の紙風船づくり」

□玉名市老人会の皆さま方との「紙風船を折ろう」活動での成果品の準備、当日の折込もあり



□浦田さん紙芝居 表紙
□玉名から見た長崎の原爆雲



令和6年「平和の紙風船づくり」

平和な今の日常のこと、大好きな友だちのこと、いま夢中になっていること 等

[10 分間]

- 戦争の時代は「苦しかった、悲しかった」ことを感じとり、平和のメッセージを平和の紙風船に添える。
- 玉名ルーテル学童クラブでの平和の願い
- 作品の発表と感想を発表、紙風船をあげてみる！
- 作品には長短の糸を通して、博物館入口内側に飾りつける。

※針等の作業は、支援者側で安全管理を！

6 当日対応・準備等

☐ 「**たまな地域高校生ピースボランティア**」7名参加予定 ※当日は9時10分頃までに集合
「紙芝居読み」予行、「紙風船の折り紙」予行、紙風船飾りの準備 他
☐ 会場準備 椅子40脚、折りたたみ机(低位)6台、ブルーシート、スクリーン、プロジェクター、マーカー・色鉛筆、天ぷら敷紙(大判・白色)、針・糸・補強セット 他
☐ 準備物 等 ルーテル学童:紙風船の完成品 高谷:PC、浦田さん紙芝居、原爆資料 他
☐ 報道機関 取材予定 熊日玉名総局、ひまわテレビ、KKT県民テレビ、KAB熊本朝日 他
☐ 平和継承リーフレット『大浜飛行場』、『同 II』、『紙の爆弾 伝単』 他

[感想・メモ]

- 展示されている「特攻隊の方々の遺書や言葉」が胸に迫った
- 私たちの身近な所に、先の戦争で亡くなった人がおられ、悲しくなった
- 戦後80年たっても、新しく発見された沢山の戦争資料・遺産に驚いた。
- 当時の手紙や服装等に触れ、知ることがで、戦争の様子がよくわかった
- これまでは話を中心に戦争の事を学んだが、今回は実際に「戦争資料・遺産」見学ができ、わかりやすかった。
- いま、普通に生きていることが幸せ！



「たまな・くまもとの戦争遺産展」「長崎被爆体験賞翫会・・・」「戦時資料貸出キット第二弾」チラシ



くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

戸寄孝行・末永 崇・本田涼子・高谷和生

□高谷自宅 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5

□高谷個人携帯 090-1513-5528

□高谷Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp

□HP URL <http://www.kumamoto-senseki.net/>